

あとがき

本年は10月に日本臨床眼科学会が終わり、今月は落ち着いて秋の夜長を楽しむ時間ができるのではないのでしょうか？ 今月号の特集は「涙器涙道手術の最近の動向」です。流涙症は、涙液の通過障害だけではなく外眼部のいろいろな状況から起こり、涙液分泌減少も併存する場合があるようです。最近の対処法について細かく述べられています。

今月の話題は「人工網膜と視覚リハビリテーション」です。欧米では市販されている機種がありますが、大変高価であり、本邦での開発の発展が望まれます。移植部位と網膜の関係でいくつかの方法がありますが、いずれの方法にしても移植手術に加えてリハビリテーションを行わないと、得られた視覚が活用されないわけですから、重要なのはトレーニングを本格的に行うことです。網膜色素変性では遺伝子治療も盛んに議論されるようになり、少しでも早く患者が福音を得られるように新しい医療が始まるといいと思います。

連載の、「症例から学ぶ 白内障手術の実践レクチャー」では虹彩のマネージメント、「眼炎症外来の事件簿」では汎ぶどう膜炎の1例について考察しています。今月号でも臨床報告での症例を共有していただき、症例経験を増やしていただければと思います。(寺崎浩子)

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅義三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭	下村嘉一				
編集委員	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	稲谷 大	井上幸次	

臨床眼科 (第72巻 第12号)

2018年11月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価：本体 2,800 円＋税

(2018 年年間購読料(増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担)
冊子版 40,140 円＋税
電子版 (個人) 40,140 円＋税
冊子＋電子版 (個人) 45,140 円＋税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部